

消化器内科

消化器内科は、消化器疾患のなかの内科領域を担当している。腹痛や吐下血、黄疸など腹部の様々な愁訴に対応しているが、最近は食欲不振などの一般的な内科的な愁訴で当科に紹介いただくケースが増えしており、対応するよう努力している。近隣の開業医の先生方からは日ごろから多くの患者さんを紹介していただきおり、当日受診依頼も含め多くの患者さんを迅速に受け入れるように心がけている。

2025年度の当科は多々内と山田の2名部長体制となっている。それに常勤医が7名と初期・後期研修医1～3名が加わり、合計10～12名で診療を行っていく予定である。2024年度末に肝臓内科の岡井医師と山田久修医師が退職され、4月より河合医師が新たに加わった。1名減となるが、2024年度並みの診療は行えると考えている。肝疾患については、岡井医師に週1回のカンファレンスに参加してもらい、肝がん治療などの方針決定にアドバイザーとなってもらう予定である。

消化器内科では、2024年度は概ね例年通りの状況であった。医師数も年々増加してきている状況で、検査や外来は以前よりも余裕があった。ハード面では主に内視鏡スコープの更新を主に行った。遅ればせながらオリンパス社の内視鏡光源EVISX1を2025年3月に2台購入し、最新機種の上部・下部内視鏡スコープやシングルバルーン内視鏡SIF-H290Sなどを購入した。ESDやERCPなどの治療内視鏡については昨年度よりやや減少したが例年とほぼ横ばいの件数となっている。ERCPの件数は多く、胆管結石治療や悪性腫瘍による胆管狭窄に対する胆道ドレナージを積極的に行っている。高齢者に対して治療を行う機会が増えているが、80歳以上の高齢者に対しても安全に施行している。2024年度は重篤な偶発症はなかった。ESDについては、大きな病変や瘢痕を伴う症例についても積極的に治療を行っている。精度の高い術前診断と安全性の高い治療を行うことに日ごろから心がけている。内視鏡機器が最新機種に続々と更新されており今後診断と治療

の質の向上が期待される。また、2025年度の病院BSCで治療内視鏡件数50件/月以上が掲げられ、これまで以上により多くの患者さんに検査や治療を遅滞なく受けていただけるよう内視鏡室の効率化に努めたいと考えている。

肝臓については、当院には肝臓内科専門医が6名在籍している。指導医であった岡井医師が退職したため、認定施設から浜松医大の肝臓グループの関連施設となった。岡井医師が主導してきた肝がん治療については若手専門医に継承され、今後も以前と変わらず診療を行っていく予定である。2024年度の肝動脈塞栓術（TACE）については例年通りで、県内でも有数の治療件数であった。特に巨大肝がんに対するビーズを使用したDEB-TACEを当院は積極的に行っている。近年化学療法で使用できる薬剤が増え、進行した肝がんでも化学療法やTACE、手術、放射線治療などを組み合わせることでTumorfreeの状態が得られる症例もみられるようになっている。

院内の肝炎ウイルス対策チームの活動も活発に行っている。岡井医師より山下医師へ引き継ぎがなされ、多職種チームと協力して、院内ウイルス性肝炎の拾い上げやB型肝炎再活性化リスクのある薬剤使用時のスクリーニング検査の監視、脂肪肝による肝障害に対しての啓蒙活動などを行っている。

これまでどおり今後も最新の検査や治療が提供できるよう医療機器の整備や医師のレベルアップに取り組んでいく。近年医師の働き方改革について耳にする機会が多いが、我々も自分の健康に気をつかいながら、地域のみなさまやかかりつけの先生方から信頼される医療を提供していきたい。

(部長 多々内 晓光)

- | | | | |
|--------|----|------|----|
| ・医師数 | 9名 | ・専攻医 | 0名 |
| ・初期研修医 | 1名 | | |

(2025年4月現在)

2024年度 検査・治療実績

上部消化管内視鏡	2739
超音波内視鏡 (EUS)	151
超音波内視鏡下穿刺 (EUS-FNA)	41
内視鏡的止血術	157
内視鏡的粘膜下層剥離術 (ESD)	60
内視鏡的粘膜切除術 (EMR・ポリペクトミー)	27
内視鏡的消化管ステント留置術	15
食道靜脈瘤硬化療法 (EIS)	15
内視鏡的異物除去術	17
内視鏡的胃瘻増設術 (PEG)	27
下部消化管内視鏡	2046
内視鏡的粘膜切除術 (EMR・ポリペクトミー)	791
超音波内視鏡 (EUS)	4
内視鏡的止血術	69
内視鏡的ステント留置術	35
内視鏡的粘膜下層剥離術	20
小腸内視鏡 (経口・経肛門)	6
カプセル内視鏡	16
内視鏡的逆行性胆管膵管造影 (ERCP) 診断・結石除去・ステント留置など含む	381
経皮胆道ドレナージ術	67
肝動脈塞栓術 (TACE)	39
門脈塞栓	1
ラジオ波焼灼術	9

【入院患者】

(単位：人)

	2020	2021	2022	2023	2024
新 入 院	1,242	1,110	1,211	1,287	1,256
退 院	1,267	1,177	1,235	1,247	1,274
延べ人数	16,543	13,744	15,200	17,130	18,534
一日平均	45.3	37.7	41.6	46.8	50.8

【外来患者】

(単位：人)

	2020	2021	2022	2023	2024
新 来	1,516	1,524	1,474	1,305	1,293
再 来	12,852	13,135	13,719	12,500	12,787
延べ人数	14,368	14,659	15,193	13,805	14,080
一日平均	49.0	50.0	51.9	47.1	48.1

【平均在院日数】

(単位：日)

年 度	2020	2021	2022	2023	2024
日 数	12.2	11	11.4	12.1	13.7